

横須賀山岳協会 創立 60 周年記念

丹沢 塔ノ岳(1491m) 集中登山



後列左から Sy:松崎 T:鈴木 T:長沼勝 T:茅ノ間 T:安田 T:長沼勝夫人 T:鈴木夫人
前列左から Y:山本 Sn:細沼 Sy:松崎奈江 Y:浦野 T:長沼厚
(注、敬称略 Sn:山岳会森羅 Sy:市役所山岳部 T:横須賀登高会 Y:横須賀山岳会)

横須賀山岳協会 創立 60 周年記念 丹沢塔ノ岳(1491m)集中登山
2014年(H26)11月29日

記録：大和義孝

期 日：2014 (H26) 年 11 月 29 日 (雨後曇り)

当会メンバ：L 山本彰、横山高明、浦野一夫、福澤卓三、大和義孝

コ ー ス：政次郎尾根→塔が岳→天神尾根 (山本、横山、浦野、大和)

大倉尾根→塔が岳→天神尾根 (福澤)

コースタイム：山本・車にて大和宅 5:00—6:50 戸沢出合 7:40～政次郎尾根取付 7:45～8:10 休憩 8:15～

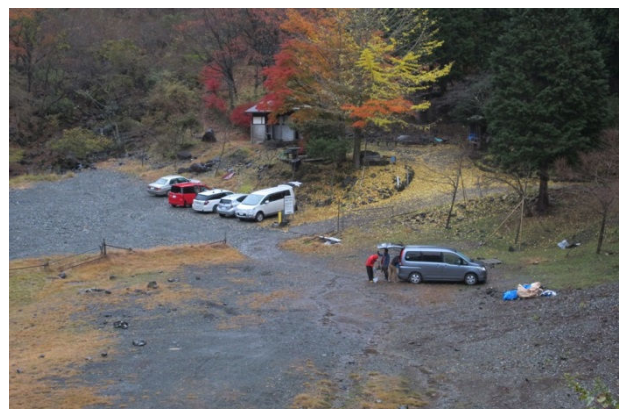
8:42 休憩 8:55～政次郎ノ頭 9:30～9:55 新大日 10:05～10:55 塔の岳 13:00～花立山荘 13:30～

天神尾根分岐 14:00～14:20 休憩 14:30～15:10 休憩 15:20～15:35 戸沢出合 15:50—16:05

山岳スポーツセンタ

記 録：

山本さんが車で浦野さんを乗せ横須賀から迎えに来てくれる、まだ薄暗い 5:00 に横浜栄区の大和宅を出発する。ルートは戸塚原宿から国道一号線を平塚経由で金目川沿いに上り秦野に出る、秦野付近に来ると雨が降り出した、水無川沿いのセブンイレブンで朝食と昼食を仕入れる。水無川沿いに少し上り右折し戸沢入口バス停近くで左折し戸川林道を行き戸沢出合手前の丹沢名水の竜神の泉で水を補給し戸沢出合駐車場に 6:50 に着く、雨は大降りになる。出合駐車場は車 50 台位が止められる広さで廻りは紅葉が美しい。



戸沢出合駐車場



出発前に記念写真



政次郎尾根登り口の標識

雨が酷いので車で屋根のある作治小屋の炊事場迄もどり、湯を沸かし、山本さんが作ったわかめスープで朝食を摂る。暖かくてうまい、食事をしているときに横山さんの車が登って来て我々の前を通り駐車場に入る。食事を終わり、雨合羽を着て登山準備をする、駐車場に戻り横山さんと合流し記念写真を撮り、浦野さん、横山さん大和、山本さんの順で出発する。



山本さんと政次郎ノ頭の標識



風雨の中新大日に向かう横山、浦野さん

駐車場入り口を出て左に登る、県立の戸沢休憩所が有り横山さんは登山計画書を投函する、休憩所の脇を通り駐車場から5分程で政次郎尾根の登り口になる、道は狭くなり急な登りとなる、道は杉林の薄暗い中をジグザグに登って行く、登山道は良く整備されているので比較的登りやすい、休憩を2回ほど取り、政次郎尾根を3分の2くらい上ると傾斜が一旦ゆるくなりまた急になる、9:15に杉林を抜け、明るくなり灌木帯に入る、9:25頃稜線上に岩が見えてくると左にトラバースぎみに5分程歩くと表尾根上の政次郎の頭に出る。政次郎の頭に出ると水無川から吹き上げてくる風が強くなり汗で濡れた体が寒い。風と雨と闘いながら尾根上を30分程進むと新大日である。新大日に茶屋が有るが現在は休業中との事。



新大日の登山者計数装置の読取をする横山さん



強風雨の中、試に横断幕を広げる

新大日の塔ノ岳方面の登山道に登山者計数装置が有り横山さんは県岳連の依頼でその計数装置の計数読み取りを行うと共にその周りの写真を撮り県岳連に提出するとの事、横山さんはここから引き返して政次郎尾根を下る。横山さんと別れ我々は塔ノ岳を目指して登る。相変わらず雨と風が激しくなだらかな登り、暫くすると木の又大日小屋が見えるこの小屋は営業しているとの事、ここを過ぎ急な登りを越えると塔ノ岳である。

10:55 塔の岳山頂に着く、雨風は相変わらず強く瞬間最大風速は 20~10m/s位はぐらいは有りそうである。横須賀山岳協会で作った横断幕を広げて写真を撮るが西風なので山頂標識の文字の書いてある方をバックに取ることが出来ず反対側に回って撮る。山頂に13時集合で幹事の山本さんはそれまで待っていなければならず、当初はツェルトに入って待つとしていたが余りにも風と雨が激しいので尊仏山荘に入って待つ事にした。山



尊仏山荘の中で休憩



後から登って来た奥津、福澤さんを囲んで

荘に入ったらすでに市役所山岳部の松崎さん親子が休んでいた、松崎さん達は天王寺尾根から丹沢山経由で登って来たとの事。山荘は休憩の人でかなり混雑していた、休憩料はお茶付で一人300円である。昼食に山本さんがラーメンを作ってくれた、冷えた体にラーメンは暖かく旨かった。12時少し前になると横須賀の山岳協会の方々が山荘に入ってくる。少し休憩した後、協会の方々全員で外に出て塔ノ岳標識の前で記念写真を撮る、雨は降っているが風は緩やかになっていたの文字の書いてある方に横断幕を広げ撮ることが出来た。、我々3人を除いた協会の方々は今晩祝賀会が開かれる山岳スポーツセンターに向かって下って行った。我々は再び山荘に入り、時間が来るのを待つ、12時半ごろ横須賀山の会の奥津さんが、少し間をおいて当会の福澤さんが入って来て休憩した、13時5分前ごろ山荘を出て再び塔の岳標識まで奥津さん、福澤さんを主体に横断幕を広げ写真を撮る、この頃になると雨もやみ風もなくなる。

塔ノ岳に集中したメンバーは横須賀登高会7名、横須賀市役所山岳部2名、山岳会森羅1名、横須賀山の会1名、横須賀山岳会4名の計15名である。



晴れて来て木々の間からの富士山



天神尾根への分岐で大和、浦野、山本、福澤さん

13:00 に奥津さんと横須賀山岳会の山本、浦野、福澤、大和と一緒に塔の岳を後にし大倉尾根を下り始める、雨が上がり霧が谷を埋め鍋割方面は墨絵の様に美しい。花立付近まで下ると晴れて富士山が見える。花

立山荘から30分程下ると戸沢に降りる分岐の標識が有り左に入る、奥津さんは大倉尾根を下る予定でしたが車に5人乗れることから戸沢出合から車で山岳スポーツセンタ(以下サンスポと略す)迄一緒に行く事になり、5人で杉林の中の天神尾根を下る、この道はかなり急で踏み跡が多く道がハッキリしない所があり、雨上がりで滑るので慎重に下る、2度ほど休憩を取る、沢の水音が次第に大きくなりやっと天神尾根登り口に着くと視界も開け紅葉が素晴らしい、水無川を渡り対岸の駐車に着く。雨具などを脱ぎ車に乗り込みサンスポに行く、サンスポに14:05に着くここで浦野、福澤、奥津さんは車を降りる。

私大和は都合で祝賀会には出ないので山本さんに渋沢駅まで送って貰う、バスで帰る予定だったので助かった。



戸沢出合駐車場の紅葉

感想

仕事を辞めてからは晴れる日を狙って山行していたので久しぶりの雨の中の登山であった、雨具も見た目はしっかりしていたが経年変化で防水が効かずびしょ濡れてしまった、新調しなければと思う、また、ジャンパーはビニール袋にも入れずそのままザックに入れたのでびしょ濡れで役に立たず、反省する。またトレーニング不足がたたり4日後まで足の筋肉痛で難儀した。